

Q がん診療連携拠点病院とは？

A 全国どこでも質の高いがん診療がうけられるよう国が整備を進めているもので、徳島県では徳島大学、徳島県立中央、徳島赤十字、徳島市民の4病院が、がん診療連携拠点病院に指定されています。当院は、大学病院としての特徴を活かして最新鋭の診断機器や治療技術を駆使し、4拠点病院を代表して、県下の中心的な役割を担う都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受けました。

Q どのような連携をするのですか？

A 患者さんとご家族を強力に支援するため、セカンドオピニオンをはじめ、よき相談相手となり必要な情報を最大限に提供します。それと同時に、県下の病院との連携や在宅医療などの診療連携を行うことで、切れ目のない継続的な医療の提供と県全体の理想的なかたちをつくりたいと考えています。

Q 今後の取り組みについて

A 病院内の複数の診療科や医師、医療スタッフが協力してのチーム医療を実践、推進し、新しい診断法や治療法の開発に向けた研究に力を注いでいます。その他、各種の啓蒙活動をはじめ、教育研究施設として学生や研修医、看護師、医療従事者の専門職教育を行い、がん診療に従事する医療スタッフのレベルアップに取り組んでいます。



回答は、
がん診療連携センター長
宇都宮 徹(うつのみや とおる)

■問い合わせ
がん診療連携センター
Tel.088-633-7312